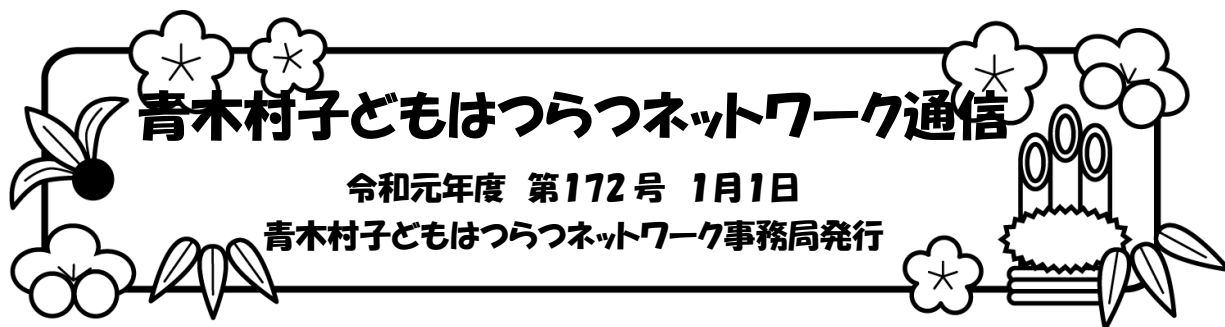




子育てフォーラム青木 2019

「自尊感情を育てる」をテーマに家庭・学校・地域で考える

保小中一貫教育委員会事務局 宮崎 桂子（青木中学校教頭）

新しい元号になった今年、保小中一貫教育も15年目という節目の年となりました。

今年度は、保小中一貫教育の活動が、今まで以上に委員一人一人の積極的な取り組み、そしてアイデアが詰まったものになってきたように思います。

11月30日（土）、「自尊感情を育てる」をテーマに『子育てフォーラム青木 2019』を開催し、村内外より130名余りの皆さんにご参加いただきました。当日は、講演会や分科会（5か条委員会、小中連携委員会、特別支援教育委員会）、活動報告（保小連携委員会、子育て委員会）を行いました。多くの皆様と子育てについて意見を交換する場となり、家庭・学校・地域で子育てについて考えるよい機会となりました。

以下、当日の様子について、お知らせします。

1 開会行事について

開会行事では、保小連携委員会より、小学校と保育園の交流の様子を写真とエピソードを交えながら全体会で発表していただきました。様々な交流を通して成長していく子どもたちの姿がよくわかりました。

また1階ロビーには、子育て委員会の「思いを伝えあい、つながっていこう」というテーマで活動した地域の方と子どもたちのメッセージの展示発表がありました。温かな言葉がたくさん並んでいました。

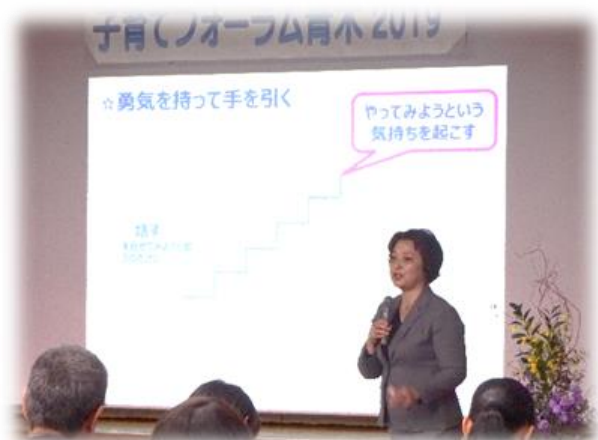


2 講演会について

NPO 法人 ハートフルコミュニケーション 副理事長 副島眞由美さんをお招きし、「子どもの心のコーチング～子どもの『自分で考え、行動する力』を育てるには～」と題し、ご講演をいただきました。



「保護者から親になること」、「子どもの自立させるために親として何をしたらよいか」、など具体的でとてもわかりやすいお話で、私たちの子育てにつながる多くのヒントをいただくことができました。多くの皆さんの心にも深く残っていることでしょう。



「自己肯定感」の大切さは、頭でわかっているつもりでしたが、改めて考えさせてもらうことができました。子どもの立場になってみると感じることに、子どもに限らず人の気持ちになってみると、言葉の使い方に気をつけていかなければと思いました。「私メッセージ」を大切にしていこうと思います。とても勉強になりました。(地域の方)

3 アトラクション・その他の企画について

アトラクションでは、今年度も小学校の金管バンドと中学2年生の皆さんが素敵な音楽を発表してくれました。フォーラムの主役である子どもたちからたくさんの感動をもらいました。私たちの取り組みが報われたようです。休日に参加してくれた小中学生の皆さん、ありがとうございました。



更に、多くの皆様にご参加いただけるよう保育園の先生方がフォーラムに参加されている皆様のお子さんをお預かりしたり、大学生の皆さんが総合体育館で小中学生を対象としたミニスポーツ大会を企画したりしてくださいました。



4 分科会について

今年度も以下のようにテーマを設定し、3つの分科会（5か条委員会、小中連携委員会、特別支援教育委員会）を開催しました。限られた時間ではありましたが、多くの方々の思いやご意見をお聞きする機会となりました。

第1分科会

「今、読んであげたい本、読んでほしい本について一緒に話しましょう！」



全体的には少人数でしたが、読み聞かせをしていただき、とても楽しく参加させていただきました。子どもと一緒に本を楽しむことが大切だと思いました。これから自分も一緒に楽しもうと思います。(地域の方)

第2分科会

「ネット時代の家族関係はどうあったらよいか」



いろいろ事件などがあるので、興味がありました。すごくわかりやすかったし、ネットと上手につきあっていくことが大切だと思いました。講演の話とも重なって、子どもの自制心を育てたいと思いました。(保護者)



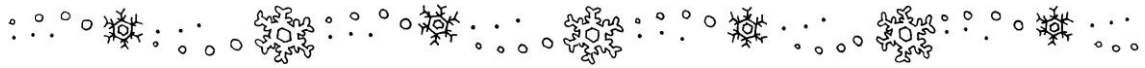
第3分科会

「たんとキッズあおき」のトリセツ(取扱説明書)



青木村に「たんとキッズあおき」ができてくれて、大変うれしく思いました。地域との連携ができていて、子育てする親には助けになると思います。このサービスを続けていってほしいです。(地域の方)

今後も子どもの姿で、私たちの取り組みを検証し、「ふるさと青木村を愛する子ども」を育てていきたいと考えおります。保護者、地域の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



保小連携委員会発表

～小学校と保育園の交流を通して～

<保小中一貫教育保小連携委員会>

1学期には、音楽会がありました。

6月4日、保育園に1年生が招待状を届けに行きました。今年は、1年生と年長さんとペアを組み1年間活動しようと、顔合わせをしました。顔合わせをした後、「猛獣狩りに行こう」のゲームをしました。

6月13日には、年長さんが小学校にステージ練習に来てくれました。元気よく一緒に歌うことができました。その後、「フラ



フープくぐり」のゲームをしました。

6月19日音楽会本番、一緒に「こいのぼり」と「パプリカ」を歌いました。歌の後、こいのぼりを年長さんにプレゼントしました。1年生と年長さんが一緒に歌うのは、本年度初めての試みでしたが、多くの方々に温かい感動を届けられたのではないかと思います。

7月10日には、小学校のプールで一緒に活動できました。保育園のみなさんが小学校のプールに来てくれました。一緒にプールを走ったりもぐったりして学習することができました。

2学期は運動会です。9月13日に音楽会の時のように運動会の招待状を届けに行きました。その後、一緒に「じゃんけんゲーム」をやって遊びました。

9月18日には、年長さんが小学校にリハーサルに来てくれました。広い校庭を思い切り走ることができました。その後、一緒に玉入れをしました。

9月21日運動会本番、リハーサルの甲斐があり上手にかざぐるまを拾うことができました。校長先生のお話もしっかり聞け、列もしっかり整って、年長さんの素晴らしさを感じました。

11月1日は、ハロウィーンのパレードに行きました。ポリ袋を使って衣装をつくり仮装しました。まず、保育園にお迎えに行きました。保育園では、未満児さんから年長さんまでみんな仮装をしていました。保育園を出発し、まず、教育委員会に行きました。教育委員会では、寸劇までしてくれ出迎えてくれました。その後、役場に行きました。役場のみなさん総出で仮装をして待っていてくれました。あおきのこちゃんもお迎えをしてくれ子どもたちも大喜びでした。最後は小学校に行きました。ペアで学校探検をしました。音楽室に行



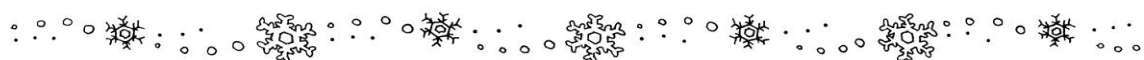
くと音楽の先生がいらっしゃって、全校で歌っている「キラキラキラキラ」を1年生が歌い、年長さんに聞いてもらうことができました。

11月11日には、1年生が畑で育てたサツマイモでやきいも大会をしました。おきの中にサツマイモを「せ～の！」で放り込み、焼ける間、一緒に鬼ごっこや遊具で遊びました。食べる前に「やきいもやきいもあちちのち♪」を歌いました。とても甘い熱あつのお芋と一緒に食べることができました。

1年生は、小学校の中では一番下で面倒を見てもらうばかりですが、年長さんと関わることで、お兄さんお姉さんになり年長さんの面倒を見ることができ、活動を通す中で成長することができました。

年長さんは、1年生と関わる中で最初は遠慮がちでしたがだんだんと仲良くなり、小学校への抵抗感も少なくなっていくように感じます。

今年もたくさんの活動ができました。また、児童会祭り、体験入学の交流があります。このように年長さんと1年生のたくさんの交流ができるのも青木村の良さ、素晴らしさだなと感じます。これからも、温かい交流ができればいいなと思います。



子育て委員会展示発表

～思いを伝えあい、つながっていこう～



<保小中一貫教育子育て委員会>

昨年は『伝えよう感謝の気持ち』で、親から子どもへと感謝の気持ちを伝えました。普段思っているもなかなか言葉にして伝える機会がない中で、たくさんの感謝にあふれたメッセージが集まり、温かいものになりました。

それを受けて、今年度は子どもたちに色々な形で携わってくださっている地域の方々と思いを伝え合うこと

が出来ないか検討しました。特に青木村は一村一校一園で地域の方々とも結びつきが強く、地域の達人から学ぶ活動（授業）など、色々な形で関わってくださっています。そこで子どもたちが感じたこと、感謝の気持ちを書きとめて『思いを伝え合う活動』を大切にしてきました。また、関わってくださった方々からも『どんな思いで子どもたちと関わって下

さいましたか?』と、感想や子どもたちへのメッセージをお願いしました。

保育園では、年長児と年中児の畑作りの活動で関わって頂いた祖父母の方と想いを伝え合いました。じゃがいも作りからカレーパーティーご招待、さつまいも作りからやきいも会ご招待です。子どもたちはまだ自分の言葉を文章でうまく伝えられないので、写真を展示して想いを伝え、関わってくださった祖父母の方々からのメッセージもいただきました。また、家庭科の授業で関わってくれた、中学2、3年生との様子も写真で展示しました。

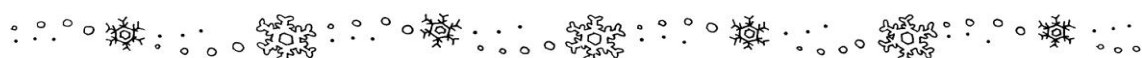
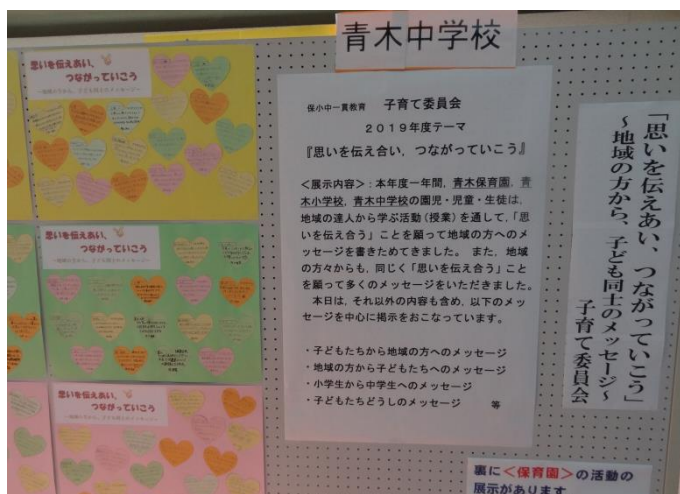
小学校では、授業の中で地域の達人から学んだ想いを伝え合いました。

1年生・・・わたぼうしの会の皆さんと。
2年生・・・サッカー指導の皆さんと。
3年生・・・読み聞かせの皆さんと。
4年生・・・太鼓指導、農村体験の皆さんと。
5年生・・・稲作指導、農村体験の皆さんと。
6年生・・・中学校の先輩方です。どれもこれも温かいメッセージがいっぱいありました。

中学校では、アイリスセミナー、義民

太鼓で関わってくださった地域の達人と想いを伝え合いました。他に子どもたちからも友だちのこんなところがいいな、尊敬できるな、など想いを伝え合いました。どれもこれもお互いのことを思い合う気持ちにあふれたものになりました。またPTA学級懇談会で共通のテーマで話し合った「親と子の自尊感情」「自尊感情が伸びる時」は多くのご意見の中、子育てに正解と分かっている方法がないだけに、色々な意見がありました。そんな意見の展示もありました。

今年度取り組んでみて、改めて想いを伝え合うことで感謝の思いがつながり広がっていくのがよく分かりました。また地域の方々からもメッセージのご協力を頂きありがとうございました。



編)集)後)記)

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

今月号から3回に渡り、昨年11月30日(土)に行われた「子育てフォーラム2019」の内容を特集いたします。青木小・中学校PTAの皆さんによるおもてなしは、新しい試みとして各分科会会場で行われました。リラックスして分科会に参加することが出来たのではないのでしょうか。



2月号では、NPO法人 ハートフルコミュニケーション副理事長 副島眞由美先生の講演会の内容について詳しくお伝えします。

